

作品 No.265



生きものの“つぶやき”:

「僕よ、輝け！」

エッセイ:

この周囲にはたくさんのヒマワリが咲いていました。これより大きな花も多くありましたが、負けず劣らずしゃんと咲いている姿が印象的でした。たとえ自分より大きな花があろうと、この先枯れてしまうとしても、それでも尚今この瞬間を最大限生きているという力強さが感じられました。

限られたいくつかの尺度で生き物にすら優劣をつけてしまいがちな、嫌な人間らしさを自覚した一方で「大丈夫、あなたは強いね」と一言かけたくなりました。(203字)

生きものの紹介:

ヒマワリ 一年草のキク科植物。

太陽の方向を追うように花が回ると言われていることより和名が付けられた。実際動くのは若いヒマワリのみであり、花が開く頃には動かなくなるという。

撮影場所・日時:

埼玉県春日部市牛島 牛島古川公園・2021年8月1日

応募者の自己紹介:

1. 添田美怜／お茶の水女子大学附属高校・2年
2. 所属：吹奏楽部
3. 将来の夢：未定

審査委員会からのコメント

青空とひまわりの色彩がとても鮮やかではっとする写真です。絵画のように芸術的。エッセイからは多様性を大切にする心が感じられます。